

# 子どもの心(脳)に バランスよく栄養を与えましょう!

## 東松島市図書館

### 開館時間

平日: 10:00~18:00  
土・日: 10:00~17:00  
休館日: 毎週月曜日・国民の祝日・  
毎月最終金曜日(整理日)・  
蔵書点検期間・年末年始  
貸出: 本10冊、ビデオ・CD各3点  
(期間2週間)

### 市民センター配本所

#### 開館時間

赤井・大曲・小野: 平日・土日 9:00~17:00  
大塩・野蒜: 平日のみ 9:00~17:00

#### 貸出(期間: 2週間)

大曲・大塩・小野: 本10冊、ビデオ3本  
野蒜: 本5冊、ビデオ2本  
赤井: 本10冊、ビデオ2本

※市民センターの催し物などで休館することがあります。ご注意ください。

### 子どもの読書推進に関する催し等

おはなし会: 毎週水・土曜日 15:00~  
小さい子向けおはなし会: 第1・3水曜日 11:00~  
科学あそび・工作教室: 不定期  
絵本福袋: 随時(乳児・幼児用の絵本パック)  
親子で読書マラソン: 随時(100冊読むとHP等で紹介)  
※詳しくは図書館まで問合せください。TEL 82-1120



### 読み募集中!

図書館や小学校などで絵本や紙芝居を子どもたちに読んでくれる方を随時募集中です。おはなし会のペースは個人の環境に合わせて動けるようにしてあります。月1回・1冊から可能です。希望する方には、必要に応じて読み方や絵本等の選び方を図書館司書がアドバイスをします。また、年に数回講習会等を行っています。

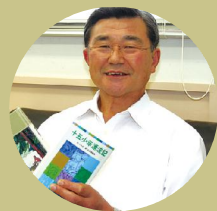
- 図書館: 毎週水・土 15:00~
  - 保育所・幼稚園: 平日(日中)
  - 市内小学校: 8:15~など
- ※詳しくは、図書館まで問合せください。  
※小学校などによって曜日等は異なります。

東松島市は総合計画で、将来像を「心輝き 自然輝く 東松島」とし、教育分野では「感性豊かな教育と文化のまち」を掲げ、「子どもたちを健やかに育むまち」を目指しています。子どもたちを健やかに育むためには、次の三つが大切だと考えています。

- ① 家庭が明るく、親子の温かい会話があること。
- ② 家庭で善悪のけじめをしっかりと教えること。
- ③ 思いやりや優しさ、いたわりの心を大人が身をもって教えること。

この三つのことに、読書がその時、その瞬間、子どもの成長に合わせて大きなかわりを持つと考えています。幼子には読み聞かせをすることで温かい会話が深まり、夢や絆を育むことができます。また、小中学生にとっての読書は、生きていく上での判断や選択を広げる「知識」や「知恵」となり、生きる力の一助ともなります。このことから、すべての子どもがあらゆる機会と場所で自主的に本に親しむことができるような環境をつくっていく必要があります。東松島市では「東松島市子ども読書活動推進計画」をもとに、家庭での読書や地域での読み聞かせを呼びかけ、東松島市協働のまちづくり都市宣言の一つである「だれもが本に親しむまち」を目指したいと考えています。

平成23年春風 東松島市教育委員会 教育長 木村民男



みんなではじめて楽しさ倍増! 子どもたちに本の楽しさを広めましょう!  
一冊の本から大きな夢が



この春からスタートします!

## 東松島市子ども読書活動推進計画

子どもの頃にしか出会えない感動や体験がたくさんあります。その中で「わたしの1冊」と出会うことは、その瞬間、その後の人生において、大切な人と出会うのと同じくらい価値があるものと感じます。特に「物の豊かさ」と「心の豊かさ」のバランスを取ることが難しい現代においては、支えとなる1冊、自己への投資となる本が必要と考えています。また、本は心(脳)の栄養です。夢や希望、豊かな心を育むエキスが秘められています。小さな子には親や身近な大人が読み聞かせ、読書がまだおぼつかない子には読み方や言葉の意味をおしみにく教え、読書ができる子には更なる1冊を与え、あきることなくおおいに本の世界の楽しさを知らせてください。きっと、その子が親になった時、自分が育ててもらったようにしてくれるでしょう。今日も1冊の本を通じて、東松島市のどこかで幸せが生まれ、親子の記念すべき思い出ができる日を願ってやみません。



平成23年春風 東松島市 市長 阿部 秀保

子どもの読書に関する問合せ: 東松島市教育委員会 【図書館】 TEL 82-1120

平成22年度「地域ぐるみの子ども読書活動推進事業」独立行政法人国立青少年教育振興機構委託事業、東松島市子ども読書活動推進計画策定実行委員会